

とも
灯す火に願いを込めて

Ethiopia エチオピア



エチオピアでは9月末に、イエス・キリストが磔^{はりつけ}にされた「真実の十字架」が発見されたことを祝う祭日「マスカル祭」がある。マスカルとは公用語のアムハラ語で「十字架」を意味する言葉で、マスカル祭は2013年にユネスコの世界無形文化遺産に登録された。

マスカル祭の前夜には、首都アディスアベバの中央にあるマスカル広場で「デメラ祭」が行われる。このデメラ祭は、真実の十字架が発見されて以来1,600年以上続けられている伝統的な祭りだという。広場の中央に十字架の形をした巨大なたいまつ（デメラ）を作り、そこにエチオピアの新年を象徴する花であるマスカルフラワーをきれいに飾り付け、最後に火を灯す。

広場に集合した10万人の人々が見つめるデメラの炎はとても神秘的で、宗教を重んじるエチオピアの人々の思いや願いがひしひしと伝わってきた。



撮影：大里 修史（エチオピア／青年海外協力隊）

あなたの作品募集中！

「my photo」では、あなたが撮影した写真を募集しています。貧困や環境問題などをテーマにした写真、国内外問わず国際協力の最前線で活動に励む日本人や開発途上国の人の姿、テレビや新聞ではなかなか報じられない土地の風景や人々の暮らしなど、国際協力や途上国を身近に感じられる写真を、撮影時のエピソードを添えてご応募ください。応募作品の中から毎号1枚、本コーナーで紹介させていただきます。

応募条件 ①応募者本人が撮影した作品に限ります。②被写体に関する肖像権は、応募者の責任において了解が得られているものとします。③写真は、解像度が300万画素以上（目安）で撮影されていること、また画像の記録形式はJPEGを推奨します。

応募方法 お名前、連絡先（電話番号とEメール）、エピソード（300～350字）、記名の可否をご記入の上、写真と共に応募先アドレスまでEメールでお送りください。

*応募作品は本コーナーの他に、事前確認の上でJICAの広報活動に活用させていただく場合があります。ご記入いただいた個人情報はこちら以外の目的では使用いたしません。また、応募作品はご返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

応募 / 問い合わせ先

jica-photo@idj.co.jp

〔mundi〕編集部宛